

2022 ベルマーク 「教育応援隊」に 応募しませんか

子どもたちに感動・体験を！

2022年度
四つの
「教育応援隊」
があります

ベルマーク版「オーサー・ビジット」



本の著者が学校へ！

子どもたちに人気の本を書いた著者（オーサー）が、直接学校を訪問（ビジット）し、とっておきの授業をします。朝日新聞との共同企画です。ベルマーク預金を使って授業を「購入」していただく形になります。

【授業】

1～2時間程度です。応募校の中からオーサー本人が訪問校を選びます。学校の希望日程をもとに調整し、基本的に9～12月の間に実施します。学年単位での開催や保護者の参加も可能ですのでご相談ください。

【応募方法】

朝日新聞のイーポスト (<https://que.digital.asahi.com/epost/>) にある申し込みフォームからご応募ください。

イーポストのトップページから「オーサー・ビジット」を選び、入力画面に以下の必要事項を記入してください。

希望するオーサー名▽学校名と郵便番号・住所・電話・ファクス番号▽校長先生のお名前▽児童・生徒数▽ベルマークのPTA番号（登録番号）▽授業を希望する学級・学年とその人数▽応募担当教諭または担当者のお名前・電話番号・メールアドレス▽開催希望日（第3希望まで）。

さらに、オーサーに向けてのメッセージや、学校の自慢などを、400字程度で記入してください。オーサーが訪問校を選ぶ際の参考にします。そのほか、子どもたちの寄せ書きなど、別にアピールしたいものがあれば、学校名と担当者名などを明記したうえで、事務局へのメールに添付して別途お送りください。

【締切】

7月20日(水)

【訪問校決定】

応募いただいた中から、オーサーが1校を選びます。訪問先の担当者には決定の通知を出しますが、結果についてのお問い合わせはご遠慮ください。

【費用】

訪問校に決まったら、ベルマーク預金から3万円（別途消費税2700円＝代金の9割にかかります）をお支払い下さい。うち5千円分はオーサーに関する書籍を選んで購入していただきます。ベルマークの協力会社・日教販からの購入になります。

【問い合わせ先】

オーサー・ビジットについて

事務局 メール dokusho-ouen@asahi.com

FAX 03-5541-8611

訪問決定後の手続きについて

ベルマーク教育助成財団 メール toiawase@bellmark.or.jp

TEL 03-5638-2320

FAX 03-5638-2321

Author Profile

尾木直樹（教育評論家）

おぎ・なおき

1947年滋賀県生まれ。中学、高校の国語教師を22年間務めた後、大学教育にも20年以上携わる。法政大学名誉教授。臨床教育研究所「虹」所長として、いじめや子育てなどの問題について、現場に根ざした調査・研究、評論を展開。「尾木ママ」の愛称で、テレビやラジオなど多方面で活躍している。『学習まんが小学生日記 尾木ママと考える！ぼくらの新道徳1・2』（小学館）など著書多数。



宮西達也（絵本作家）

みやにし・たつや

1956年静岡県生まれ。『きょうはなんてうんがいいんだろう』（鈴木出版）で講談社出版文化賞絵本賞、『ふしぎなキャンディーやさん』（金の星社）で日本絵本賞読者賞。宮西さんのティラノサウルスシリーズが原作で坂本龍一さんが音楽を手がけた映画「さよなら、ティラノ」（静野孔文監督）が昨年暮れに公開、今年5月にDVDリリース予定。読み聞かせやワークショップなどにも力を入れている。



防災科学教室 (共催・国立研究開発法人防災科学技術研究所)

日本は災害と隣り合わせの国です。風水害、地震、津波、土砂災害、噴火、雪崩など、さまざまな災害に毎年のように見舞われ、南海トラフ巨大地震の危険も迫っています。

国立研究開発法人防災科学技術研究所(防災科研)では、災害の予測や予防、発災時の対応、復興などを研究しています。「防災科学教室」では、研究者が講師を務め、自然災害の起こる仕組みや備えなどをお話します。

【対象】小・中・高等学校・特別支援学校など。児童・生徒のほか、保護者・教員を対象にした開催も可能です。年間15件程度。

【費用】無料

【内容】地震など災害発生のメカニズム、観測や予測の方法、身近な地域の危険性を知る方法、必要な備え、など。ご要望に応じて

プログラム内容や派遣する講師を決めます。「Dr. ナダレンジャー」による楽しい科学実験、特別支援学校などでの特別な配慮、研究者の仕事について知る講話などにも応じます。1回2時間程度。オンラインでの開催も可能です。

※応募順に実施校を決めていきます。講師のスケジュールとの関係で、希望日の1ヶ月以上前にお申し込みください。実施日は調整させていただく場合があります。



生きる、を支える科学技術
防災科研
NIED

ミズノ・スポーツ教室「走り方」「サッカー」

【対象校】小中学校。走り方かサッカーかを選んでご応募下さい。申し込みが10校に達した段階で締め切ります。

【内容】2時間程度、実技を中心に指導。派遣コーチの人数などは学校と相談して決めます。

【開催時期】基本的に9月以降。それ以前をご希望の場合はミズノのベルマーク担当にご相談下さい。

【費用】開催が決まったら、ベルマーク預金から3万円(別途消費税2700円)を支払っていただきます。通常のお買いものと同

様に「ミズノ・スポーツ教室」として注文書を財団に送って下さい。他の必要経費は財団が負担します。

※ミズノの担当者と学校で話し合った際、日程や条件で折り合いがつかないときは開催できない場合もあります。



絵本を届ける運動 (シャンティ国際ボランティア会)

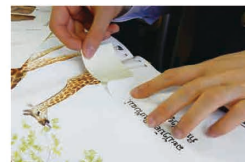
シャンティ国際ボランティア会は、アジアの子どもたちに絵本を届ける運動を1999年に始め、カンボジアやラオス、ミャンマー難民キャンプ、アフガニスタンなどに現地語の翻訳シールを買った絵本を36万冊以上贈っています。シャンティのHP(<https://sva.or.jp/ehon/>)をご参照ください。財団では2000年からこの運動を支援しています。

【内容】絵本と翻訳シールが25セット届きます。説明書に沿って絵本に翻訳シールを貼ります。1人1冊分担すると1時間程度の作業です。貼り終えたら絵本はシャンティの東京事務所まで宅配便などで返送します。1セット2500円の費用は財団負担ですが、完成品の返送費用は自己負担をお願いします。

【対象校】中学校か高校、計20校。10月までに完成させて返送できることが条件です。

【締切】7月29日(金)必着。ただし予定の20校に達した時点で締め切ります。

※申込書に加えて「絵本セット送付希望書」も必要です。ともに財団HPからダウンロードできます。



申し込み方法

財団HP(<https://www.bellmark.or.jp/>)の「ダウンロード」→「各種申込書」から必要なものを取り出し、必要事項を記入のうえファクスか郵送で財団までお送り下さい。「絵本を届ける運動」の申込書と「ミズノ・スポーツ教室」の注文書は学校長印が必要です。

●送り先

〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 JEI 両国ビル9階
ベルマーク教育助成財団「防災科学教室」係または「ミズノ・スポーツ教室」係、「絵本を届ける運動」係

●問い合わせ

ベルマーク財団(03-5638-2320)。但しミズノ・スポーツ教室の授業内容はミズノのベルマーク担当(0120-140-336)へ。



公益財団法人ベルマーク教育助成財団